（前略）

[illegible]宛

党の分裂に対する深き憂慮から党員としての責任を感じ、

加藤、勢十、徳田球一（大阪控訴院公判中央執行委員長）

書記長の親切懇篤なる忠告にも拘らず中央執行委員長浅沼、徳田

両氏に対し党の分裂を防止するため凡ゆる協力を惜まないと

誓って両氏の勧説の如く鈴木茂三郎君に協力を求め

を説いた。それは両氏の協力によって党の分裂を防止し得る

との確信を持ったからである。

それ故我々は直ちに全国中央委員会を開くと同時に同

志を中心に地方組織拡大、闘争を展開する可能なるを

図り全国各地代表者を招集すべく手順を取りつつ両氏

の勧説に対する協議を開始した。

然るに両氏は同月諸君と会談の結果諸君に全く誠意なく

両氏が前後来往をあかして諸君を説き諸君と従わすことを謀

君は無意識にも己れの分裂を画するものであることを悪

く、深き悔悟の誠をもって諸君の提議一切を斥け会談を中

止して諸君と別れ、我々にこの事実を報告された。

我党は茲にその協議を中止した。

以上の事実を述べて十二日付党会の決議に対する回答と

いたします。

一九二九、六、二一日

日本大衆党　中央執行委員会

日本大衆党[illegible]全部宣言委員会

麻生久　堺利彦